

# 地区防災計画 と 地域防災計画

令和3年9月19日 10:00 ~

@鹿島台防災会 ; ZOOMオンライン

NPO法人 防災・災害ボランティア かわせみ  
代表理事 谷岡やすし

- 地区防災計画学会
- 内閣府運営 TEAM防災ジャパン
- 博士 (河川工学)
- 技術士 (総合技術監理・河川砂防及び海岸)
- 防災、河川コンサルタント歴35年



# 「地区防災計画制度」

H25 災害対策基本法改正

- ・ 東日本大震災において、**自助・共助・公助**がうまくかみ合わないと、、、
- ・ 地域コミュニティにおける共助による防災活動の推進

## 防 災 計 画

・ 中央防災会議（国） : 防災基本計画

・ 都道府県・市町村防災会議 : 地域防災計画

・ **市町村の居住者・事業者** : **地区防災計画**

## ルール

- 専門家のアドバイスが必要
- エリア分けを明確に
- 地域防災計画を逸脱しない

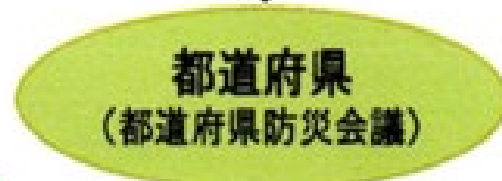
# ご近所たすけあいの「地区防災計画」



<各種防災計画の基本>

防災基本計画

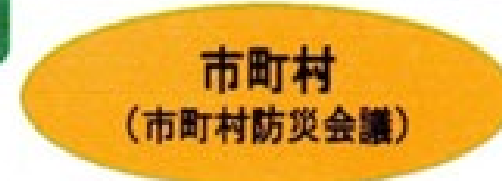
※中央防災会議：内閣総理大臣をはじめ全閣僚、学識経験者等により構成



地域防災計画

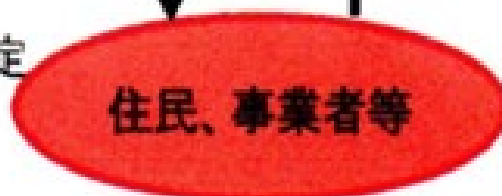
地区防災計画の作成  
(災対法等42条第3項、42条の2)等

- ・計画提案を踏まえ、地域防災計画の改訂の有無を判断
- ・改訂の必要があると判断した場合、地域防災計画に地区防災計画を規定



地域防災計画

- ・地区防災計画(素案)を作成
- ・計画提案



地区防災計画



# 基本的な考え方、3点

コミュニティ主体  
ボトムアップ型

地区の特性

継続的、向上

活動者団結  
【不安・課題】の共有

運営ルール

活動内容と分担

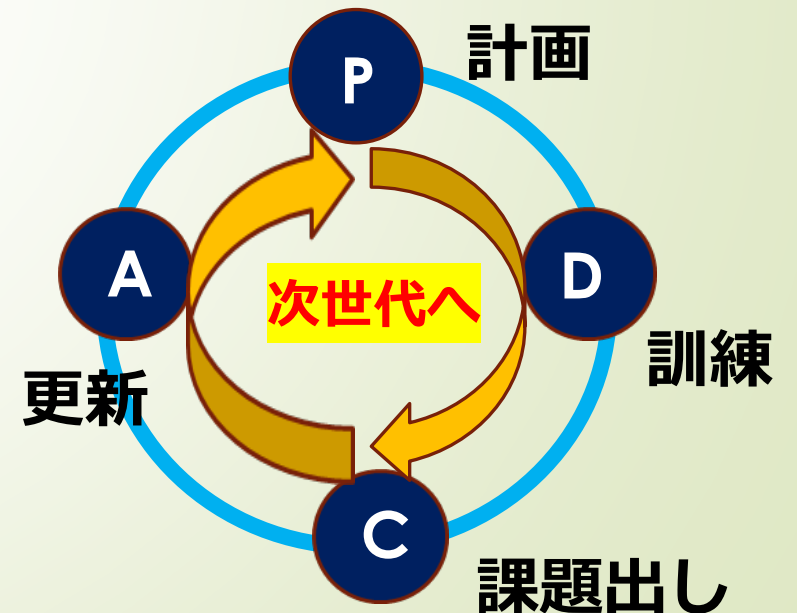
活動体制形成

自然特性

想定される災害

社会特性

行政、地域、  
企業、コミュニティ



# 防災 = 備え～復旧・復興まで

## 地区防災計画の作成

平常時

発災直前

発災時

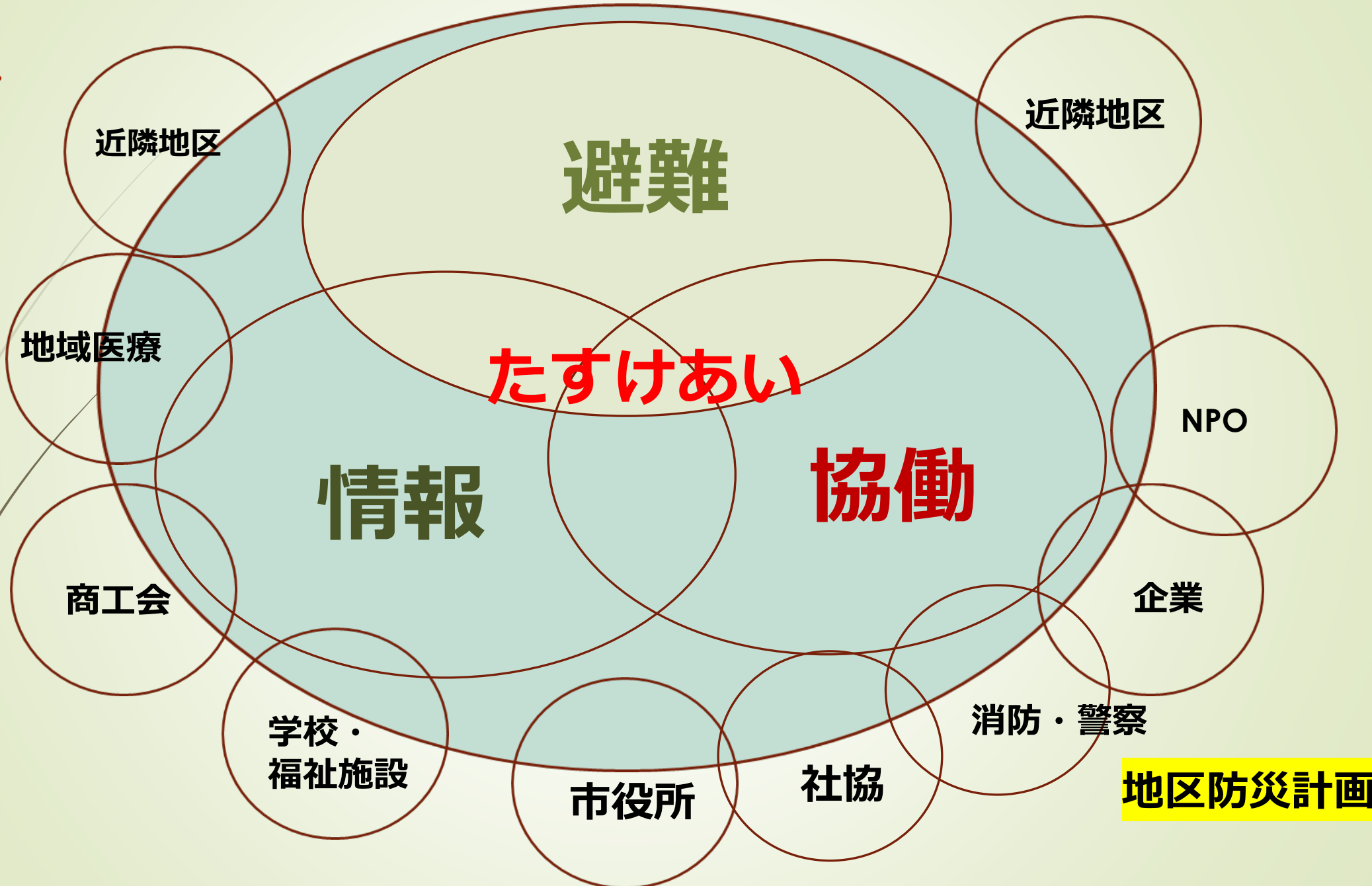
復旧・復興

### 法制度上

- ① 防災訓練
- ② 物資、資材の備蓄
- ③ 計画の対象範囲
- ④ 居住者の相互支援

### その他有用

- ⑤ 計画の名称
- ⑥ 基本方針
- ⑦ 活動目標
- ⑧ 長期的な活動予定



近隣地区

避難

近隣地区

地域医療

たすけあい

NPO

情報

協働

商工会

企業

学校・福祉施設

市役所

社協

消防・警察

地区防災計画

## 参考) 具体的な例 (地区の特性に応じ取捨選択)

- ① 地区の特性と防災マップ (防災まちあるき)
- ② 避難経路、避難所等
- ③ 活動体制、初動対応等
- ④ 避難所運営
- ⑤ 食料・飲料水・資機材等の備蓄
- ⑥ 近隣地区住民・自主防災組織・消防団・地域団体、  
行政・社会福祉協議会・企業・商工会等との連携
- ⑦ 帰宅困難者の対応
- ⑧ 情報の収集・伝達 (市⇔地区⇔市民)
  
- ⑨ 要避難援護者 (高齢者等) 支援
- ⑩ 要配慮者施設 (学校、福祉施設、医療機関等) 避難計画、  
避難訓練との連携 (市と連動した地区ごとのタイムライン)
- ⑪ 団地、マンション、自治会・自主防災組織未加入者との連携

# 地域防災計画の課題（土木学会）

減災目標の設定とマネジメント・サイクルが導入されていない

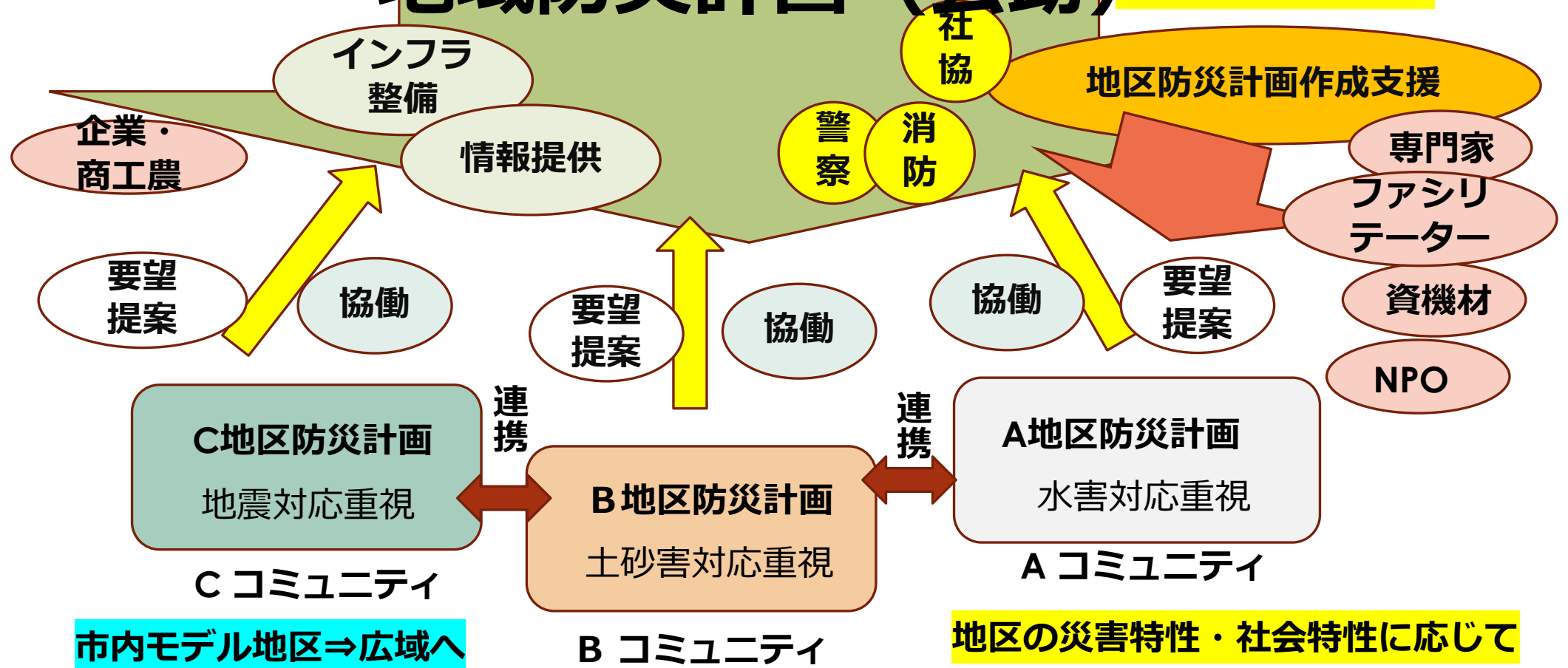
- ・ 広域地域連携の対処方策が不十分
- ・ 事業計画の転記
- ・ 事業継続計画（BCP）の欠如
- ・ **住民との協働の内容が希薄**
- ・ 復旧・復興の内容が希薄



# 共助社会創生：安全・安心なまちづくり

## 地域防災計画（公助）

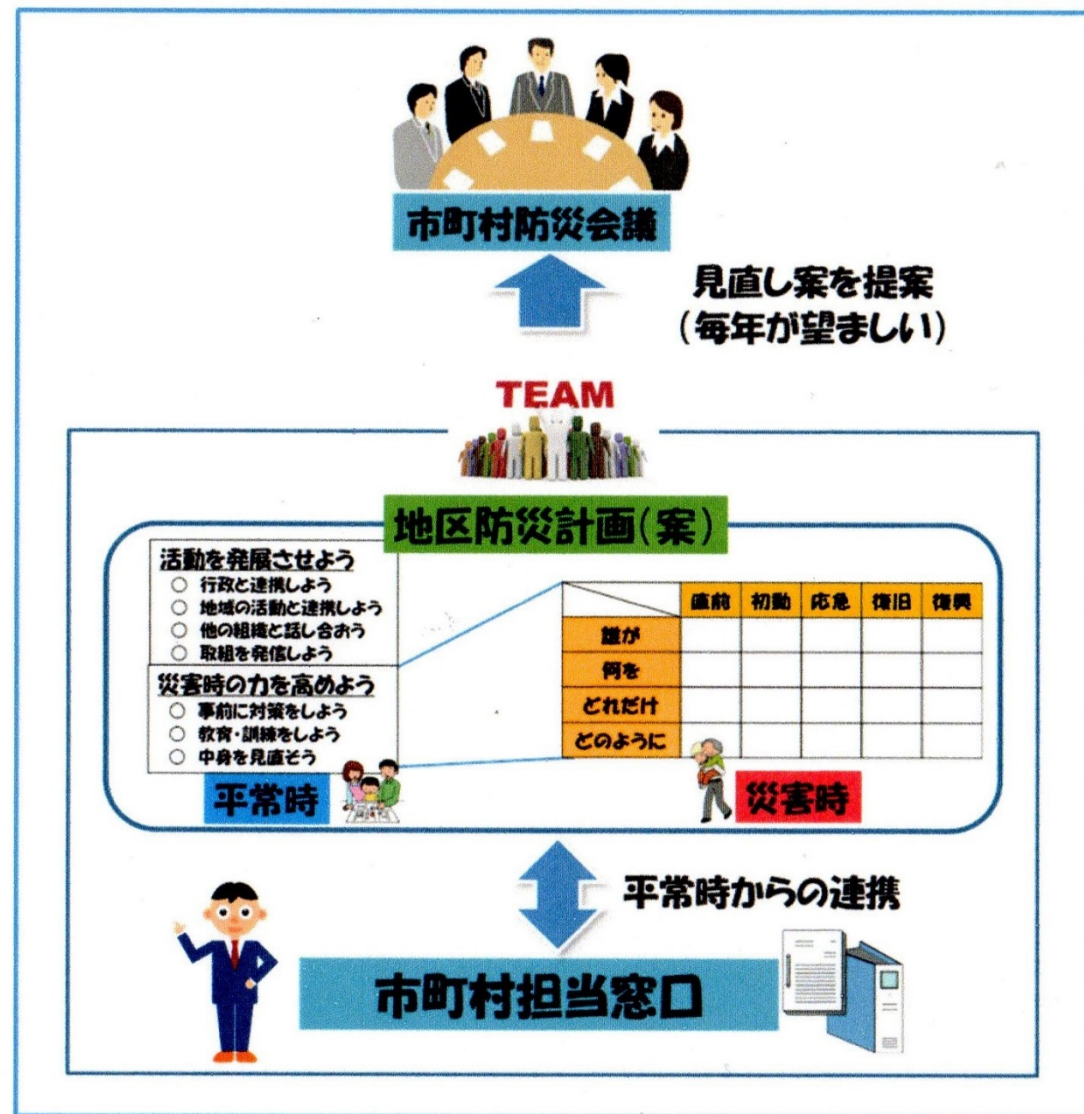
市内全域平等、公平



## 地区防災計画（自助、共助）

# 参考) 実践例と検証、見直し

普及啓発活動の例	内 容
クロスロードゲーム	災害時の切迫した状況下での判断・行動について、多様な考え方があること、そのような状況への備えに気づきあうための二者択一式ゲーム。
防災運動会	担架リレー、バケツリレー、土嚢積みリレー、防災クイズ等防災をテーマにした運動会。地区の行事とともに実施したり、幅広い年代が参加することを想定。
DIG (災害図上訓練)	地区に災害が発生したことを想定して、大きな地図を使用して、入手した情報を踏まえ、災害の状況、予測される危険等を記入する訓練。
HUG (避難所運営ゲーム)	避難者の事情に応じて、避難所に見立てた平面図に適切に避難者を配置できるか、トラブルにどう対応するか等避難所運営を模擬体験するゲーム。

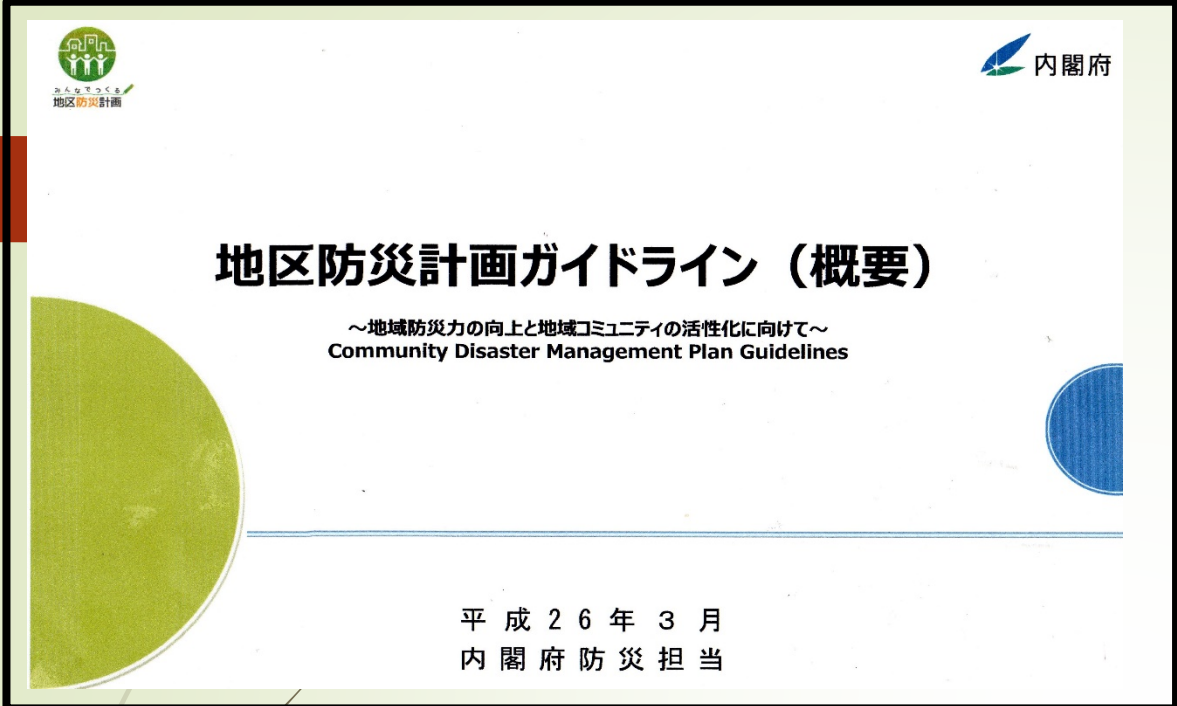


# 地域防災計画への提案、規定



『規定する』必要性（私見）

- 小さく生んで大きく育てる
- 持続的継承
- 行政との連携
- 地区内の周知



## 地区防災計画制度入門

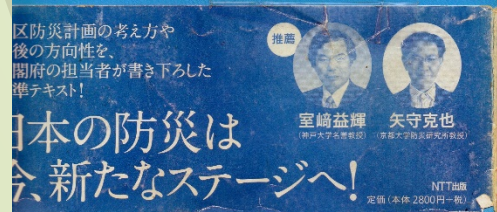
内閣府「地区防災計画ガイドライン」の解説とQ&A

西澤雅道+筒井智士

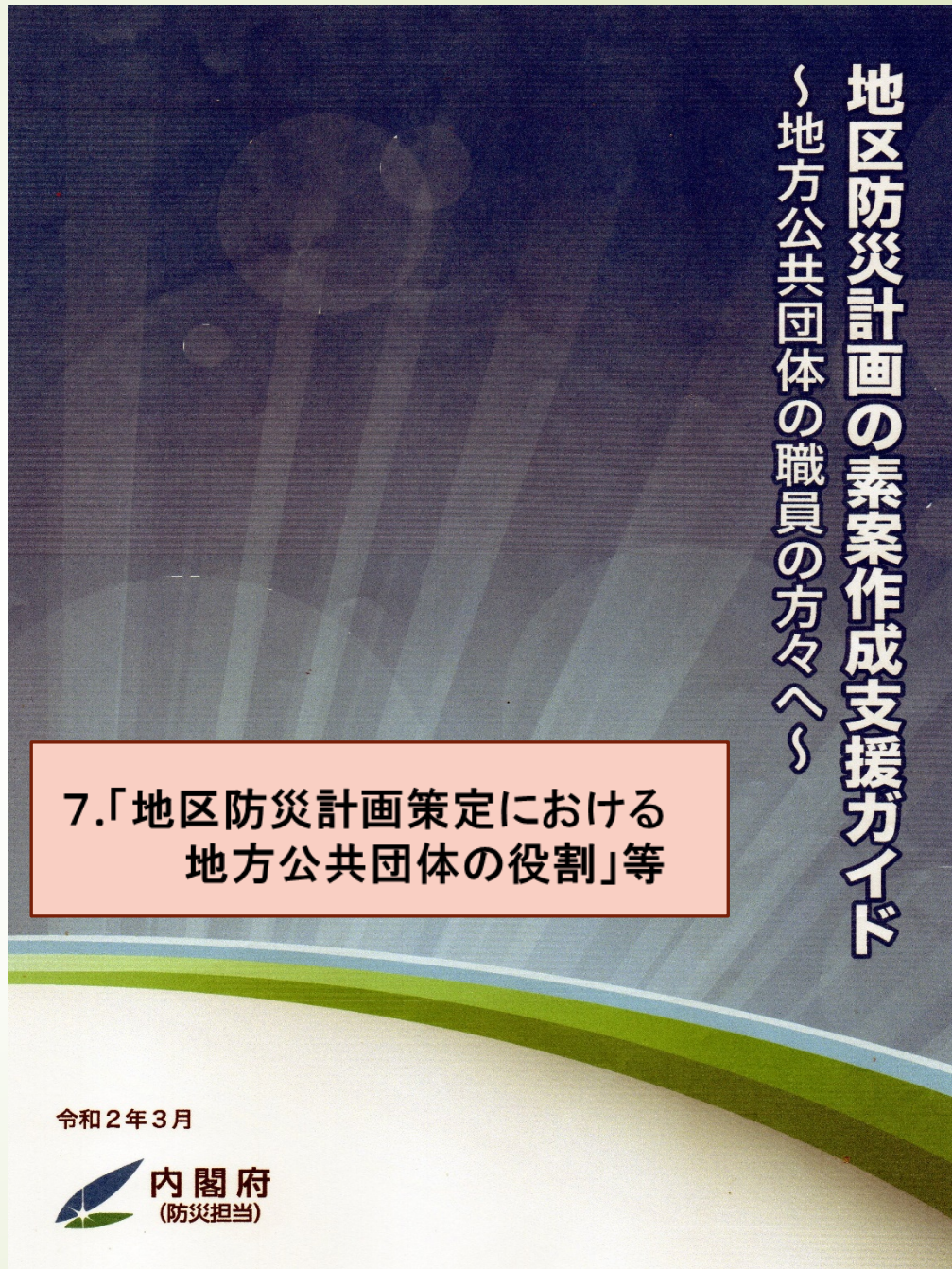
## 「地区防災計画制度入門」

2014年7月

西澤雅道+筒井智士  
(内閣府・防災担当)



## 「地区防災計画作成の手引き」 八王子市他



## 7. 「地区防災計画策定における 地方公共団体の役割」等

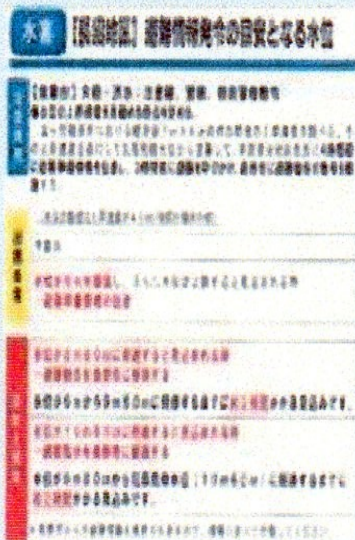
令和2年3月

内閣府  
(防災担当)

住民同士で声を掛け合い、早期避難 長沼地区（長野県長野市）



令和元年東日本台風後の  
長沼地区の様子



長沼地区避難ルールブック

- 長沼地区は過去に度々水害に見舞われており、住民が主体となって防災訓練や防災マップ作り、地区防災計画づくりにも取り組んでいた。
- 令和元年東日本台風の際は、地区内の各区長が集まり高齢者の避難を決定し、地域ごとの名簿をもとに電話と訪問により避難の呼びかけを徹底した。
- 長沼地区津野では、足腰の弱い高齢者らごとに担当を決めて誘導する仕組みが活き、避難行動要支援者を避難させることができた。

地域における避難の実効性を高める地区防災計画の作成を促進

## 事例

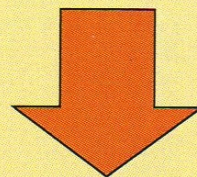
内閣府モデル地区  
(H25～H30)  
公募・助成終了

# 国分寺市防災まちづくりの取り組み

2018.11.28 地区防災計画学会シンポジウムから

## <防災まちづくりの課題>

防災を担う人材の育成



地域の防災力の維持には  
絶え間ない人材育成が必要!!

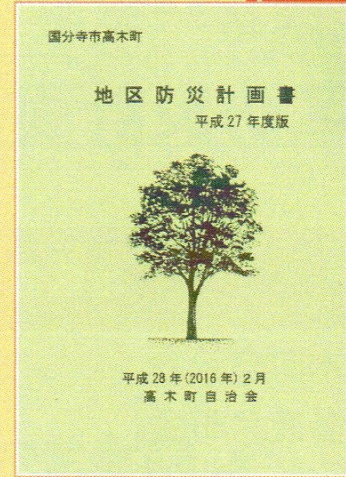
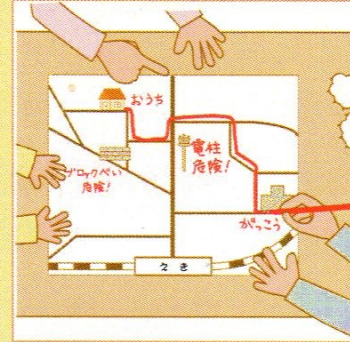
# 防災まちづくり推進地区の指定

自治会・町内会等

協定締結申出

推進地区指定

審査



協定締結

1年目

2年目

3年目

4年目

防災まちづくり  
推進地区

コンサルタント派遣

住民  
アンケート

防災診断  
地図作成

地区防災計画  
作成



地区防災計画策定

地区防災計画に基づき  
防災まちづくり活動継続

防災資機材助成  
(100万円を限度)

## 防災まちづくり推進地区への支援

### ◆ 地区防災計画の策定

- 会議実施のための施設の確保
- 防災まちづくりに関する専門家と職員の派遣
- 防災マップ作成, 意識調査, 意向調査の実施とまとめ
- 防災ニュース発行の支援(用紙・印刷)

### ◆ 防災バス視察研修

### ◆ 10万円の防災資機材等の助成(5年目以降防災バス視察研修との選択制)

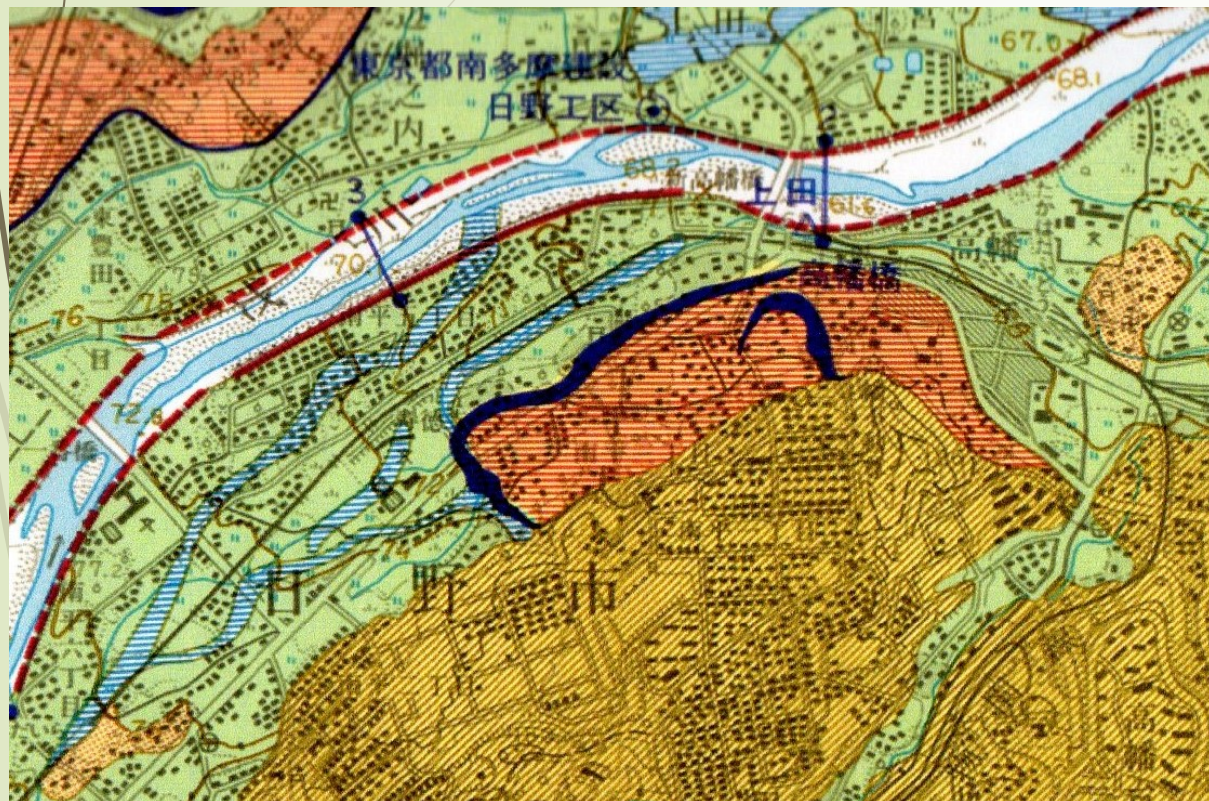
### ◆ 他の防災まちづくり推進地区との情報交換・連携

### ◆ 防災資機材等の助成(協定締結後4年目)

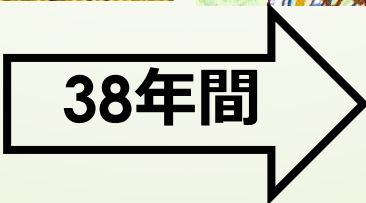


# 鹿島台付近では、どんな課題がありますか？

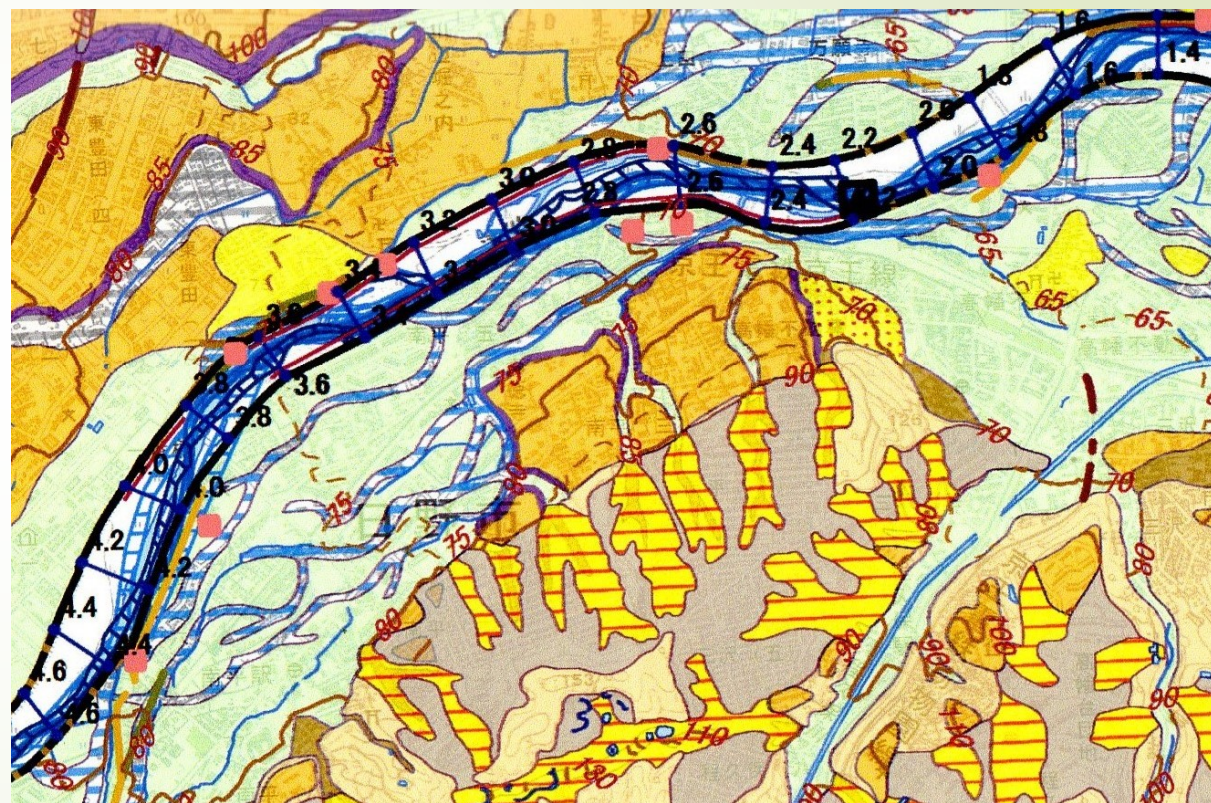
治水地形分類図 国土地理院



昭和52年



38年間



平成27年



## 参考

## 関連キーワード（学会+私見）

- まちづくり ≠ 街、町
- まずは、A4、1枚からでも、
- 自助：共助：公助 = 1：∞：1
- 防災（も）まちづくり
- ソーシャルキャピタル（社会関係資本）
- SDGs（持続可能な社会開発）
- BCP < DCP、BCP+CSR = DCP

# 近年の防災計画の動向

地域防災計画更新と  
地区防災計画へ反映・連携

- H25水防法改正

- ・ **地域の持てる力を結集**

- H27,29水防法改正

- ・ **内水につき想定される最大規模の降雨に対して、想定浸水深を示す**

- ・ **避難確保計画策定、避難訓練の義務化**要配慮者利用施設（学校、福祉施設、医療機関等）

- 災害対策基本法改正（R3）

- ・ **避難勧告・避難指示の一本化等**

- ・ **避難行動要支援者の個別避難計画の作成、努力義務**

- 毎年の防災基本計画修正（次スライド）

- ・ R1.5：H30.7月豪雨、H30災害への対応を踏まえた避難対策等に関する修正

- ・ R2.5：主に令和元年東日本台風、房総半島台風に係わる検証を踏まえて

- ・ R3.5：災害対策基本法の改正を踏まえて、新型コロナウイルス感染症対策等

- **東京都『事前復興計画』**

# 防災基本計画修正（令和元年5月）の概要

## ■ 防災基本計画

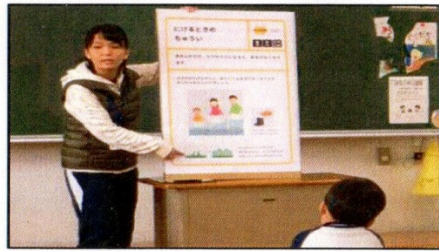
災害対策基本法に基づき、中央防災会議が作成する計画で、災害の未然防止、被害の軽減及び災害復旧のための諸施策等の基本的な事項を定めるもの。

## 主な修正項目

### 平成30年7月豪雨を踏まえた水害・土砂災害からの避難対策に関する修正

- 「**自らの命は自らが守る**」意識の徹底や、**地域の災害リスク**ととるべき**避難行動**等の周知

（避難訓練と合わせた防災教育の実施や防災と福祉の連携等）



防災教育の実施

- **住民の避難行動等を支援する防災情報の提供**

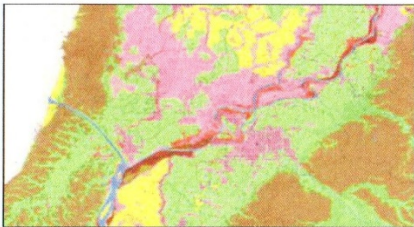
5段階の警戒レベルでの防災情報の提供

### 〔避難のタイミングを明確化〕

警戒レベル (洪水・土砂災害)	住民がとるべき行動	行動を促す情報	防災気象情報
警戒レベル5	命を守る最善の行動	災害の発生情報 (出来る範囲で発表)	指定河川洪水予報 土砂災害警戒情報 警報 危険度分布等
警戒レベル4	<b>避難</b>	・避難勧告 ・避難指示(緊急)	
警戒レベル3	<b>高齢者等は避難</b> 他の住民は準備	避難準備・高齢者等避難開始	

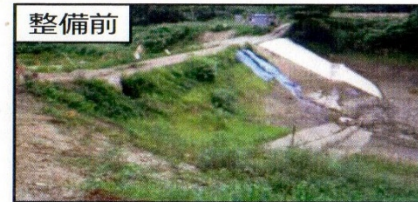
### 昨年発生した災害への対応の教訓を踏まえた修正

- **ISUT（災害時情報集約支援チーム）**の派遣
- **被災市区町村応援職員確保システム**の充実
- **液状化ハザードマップ**の作成・公表

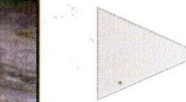


液状化ハザードマップの例

- **関係機関の緊密な連携**による**災害廃棄物及び堆積土砂の処理**
- **走锚等に起因する事故防止**のための**監視体制の強化**等
- **ため池の耐震化**や**統廃合**の推進



整備前



整備後

ため池の耐震化

### その他最近の施策の進展等を踏まえた所要の修正

- **南海トラフ地震臨時情報発表時の対応**  
(「南海トラフ地震防災対策推進基本計画」に基づき実施)
- 外国人に対する**防災・気象情報の多言語化**
- **行政・NPO・ボランティア等の三者連携**による**情報共有会議の整備・強化**
- **中小企業等**における**防災・減災対策の普及促進**

# 防災基本計画修正（令和2年5月）の概要

- **防災基本計画**・・・災害対策基本法に基づき、中央防災会議が作成する計画で、災害の未然防止、被害の軽減及び災害復旧のための諸施策等の基本的な事項を定めるもの。

## 主な修正項目

### 主に令和元年東日本台風に係る検証を踏まえた修正

- **災害リスクととるべき行動の理解促進**
  - ・ハザードマップ等の配布・回覧時に居住地域の災害リスクやとるべき行動等を周知
  - ・避難に関する情報の意味（安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要がない等）の理解促進
  - ・豪雨時等の事業者によるテレワーク、時差出勤、計画的休業等の適切な外出抑制の実施
- **河川・気象情報の提供の充実**
  - ・災害危険度が高まる地域等、早期警戒を呼び掛ける情報をわかりやすく提供
- **災害廃棄物処理体制の整備**
  - ・国、自治体、ボランティア等関係者の役割分担等を整理したマニュアルの作成、周知
- **被災者生活・生業再建支援チームの開催のルール化**
- **自然災害即応・連携チーム会議の開催**
  - ・平常時から関係省庁間の情報交換・共有を実施

### 主に令和元年房総半島台風に係る検証を踏まえた修正

- **災害に慣れていない自治体への支援の充実**
  - ・内閣府調査チーム等国の職員の迅速な派遣
  - ・現場における関係機関調整のための連絡会議、調整会議、現地作業調整会議の開催
  - ・危機管理・防災責任者を対象とした研修の実施
- **長期停電・通信障害への対応強化**
  - ・事業者における停電、通信障害発生時の被害状況把握、被災者への情報提供の体制整備
  - ・病院等重要施設の非常用電源確保の推進
  - ・重要施設の非常用電源設置状況等のリスト化等、電源車等の配備調整の円滑化
  - ・通信障害の状況等の関係機関への迅速な共有
- **被災者への物資支援の充実**
  - ・物資調達・輸送調整等支援システムを活用した効率的な物資支援の推進
  - ・プッシュ型支援の標準的対象品目を一覧提示し、周知

### その他最近の施策の進展等を踏まえた修正

- 避難所における新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策の平時からの検討、実施
- 船舶の走錨等による臨港道路の損壊防止のための防衝工設置
- 無人航空機を活用した情報収集
- 災害時外国人支援情報コーディネーターの育成
- 事業者による危険物流出事故の防止対策の推進

# 防災基本計画修正（令和3年5月）の概要

■ **防災基本計画**・・・災害対策基本法に基づき、中央防災会議が作成する計画で、災害の未然防止、被害の軽減及び災害復旧のための諸施策等の基本的な事項を定めるもの。

## 主な修正項目

### 災害対策基本法の改正を踏まえた修正

- **災害対策本部の見直し**
  - ・ 特定災害対策本部の設置
  - ・ 非常災害対策本部長を内閣総理大臣に変更
  - ・ 災害が発生するおそれがある段階での災害対策本部の設置
- **個別避難計画の作成**
  - ・ 避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図る観点から、個別避難計画について、市町村に作成を努力義務化
- **避難勧告・避難指示の一本化等**
  - ・ 避難勧告・指示を一本化し、従来の勧告の段階から避難指示を行うこととし、避難情報のあり方を包括的に見直し
- **広域避難に関する事項**
  - ・ 災害が発生するおそれがある段階での広域避難の実施のための自治体間の協議
  - ・ 他の自治体との応援協定や、運送事業者等との協定の締結
  - ・ 大規模広域災害時に円滑な避難が可能となるよう、実践型の防災訓練の実施

### その他最近の施策の進展等を踏まえた修正

- 災害対応業務のデジタル化の推進
- 福祉避難所の活用による要配慮者の円滑な避難の確保
- 今冬の大雪による大規模な車両滞留を踏まえた対応
- あらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」の推進
- 首都直下地震緊急対策区域における切迫性に応じた地震対策の推進

### 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた修正

- **避難所における感染症対策**
  - ・ 避難者の健康管理、避難所の衛生管理や適切な空間の確保等
- **避難所開設・運営訓練の実施**
  - ・ 感染症対策に配慮した避難所開設・運営訓練の積極的な実施
- **パーティション等の備蓄の促進**
  - ・ マスク、消毒液に加え、パーティション等の感染症対策に必要な物資の備蓄の促進
- **コロナの自宅療養者等に対する情報共有等**
  - ・ 平常時からの、自宅療養者等が危険エリアに居住しているかの確認
  - ・ 自宅療養者等の避難の確保に向けた具体的な検討・調整、情報提供
- **被災自治体への応援職員等の感染症対策**
  - ・ 応援職員等の健康管理やマスク着用等の徹底
  - ・ 応援職員等の執務スペースの適切な空間の確保

- 事前防災の取組や複合災害への対応の推進
- ボランティアの調整事務の委託を受けた災害ボランティアセンターの必要な経費に対する災害救助法による支援
- 防災ボランティアと自治体・住民・NPO等との連携・協働の促進
- 正常性バイアス等の必要な知識を教える実践的な防災教育の推進
- それぞれの被災者に適した支援制度を活用した生活再建
- 女性の視点を踏まえた防災対策の推進

さいごに、

『**高齢者等避難**』発令時には

★**高齢者、障害者、子供、学校、福祉施設等**  
**みなで、声かけあって、助け合って、**  
**安全に避難**できる計画にしてください

空振り ⇒ 素振り  
(空振りも避難訓練とおもって、、)



ご清聴ありがとうございました



絆”による防災・減災

NPO法人防災・災害ボランティア かわせみ